# みやぎ財政運営戦略の取組成果について

#### 財政運営戦略

- 〇 宮城県では、平成26年度から平成29年度の4年間を計画期間とする「みやぎ財政運営戦略」を策定し、「財政の健全化と持続可能な財政運営の実現」と「迅速かつ創造的な復興のための予算の重点配分の実現」を目標に定め、歳入確保と歳出抑制対策を進めています。
- また、「実質公債費比率、将来負担比率の安定化」と「プライマリー・バランスの黒字安定化」を達成指標に掲げています。
- 平成26年度の取組成果と達成指標の状況については、以下のとおりです。

(単位:億円)

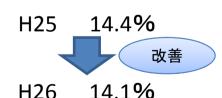
	取組の内容	財政運営戦略策定時の取組見込み額		H26決算における取組効果額	
祖 表 6)	安定した歳入基盤の確立	5	県税収入等の未収金の縮減:4億円 広告掲載収入等の一層の充実:1億円	12	県税収入等の未収金の縮減:10億円 広告掲載収入等の一層の充実:2億円
	県有資産の活用	5	未利用地等の売却・貸付:3億円 特別会計等の資金活用:2億円	7	未利用地等の売却・貸付:4億円 特別会計等の資金活用:3億円
	特例的な県債の活用	99	退職手当債の活用:72億円 行政改革推進債の活用:27億円	0	税収の伸び等により、財源確保の目途 がつき、将来負担軽減のため発行取止
	事務・事業の無駄の排除と徹底 した効率化	59	人件費総額の抑制:40億円 予算削減率設定等の継続:19億円	71	人件費総額の抑制:40億円 予算削減率設定等の継続:31億円
	合計	168		90	

達成 指標 の 状況

取組 成果 (H26)

### 実質公債費比率

財政担増に対する公信弗学の位家



#### 将来負担比率

財政規模に対する将来負担額の倍率



※将来負担額=将来にわたり県が負担する地方債等の償還額等

## プライマリー・バランス



※臨時財政対策債を除く元金ベース。形式収支の影響を 除くため、「公債費ー県債」により算出

- 〇 歳入確保・歳出抑制対策については、策定時の効果額を上回る効果をあげることができました(特例的な県債の活用を除く)
- 達成指標についても、前年度比で改善しており、安定して推移しています。